

市長案

丹波篠山市立中学校部活動ガイドライン（案）加筆修正について

1. 伊勢校長のお話にあった、部活動の意義を加える。

「部活動の様々な体験を通して、意欲、集中力、協調性、優しさ、忍耐力、根気、社会性、達成感、自己肯定感など、非認知能力と呼ばれる力を身に着けるのに最適の場である」

2. 丹南中学校の要項にあるような部活動の目的を明記する。

①努力を続け、粘り強く心を耕し、体を鍛え、やり抜く意思や行動力を養う。

②集団生活を通して、望ましい人間関係を確立する。

・助け合い、励まし合い、協力し合う。

・友情と信頼を深める。

・思いやりの心を育てる。

③個性や特技を伸ばして、活動の喜びや自信を伸ばすとともに、情操を豊かにする。

3. 4頁の(2)の「やむを得ず」、5頁の「ノ一部活デーの取組み」の中の「やむを得ない事情により」を「必要に応じ」に修正する。

4. 部活動のあり方についても、市の教育大綱に定める「学校づくりに向け、教員だけでなく、市民、保護者、地域住民が一体となって学校運営に参画する」ことを生かすよう、何らかの形で明記する。